

(グ) 三重県医療ツーシャルワーカー協会

協会ニュース

2017.7 vol. 59

編集・発行 三重県医療ソーシャルワーカー協会 ホームページ http://mie-msw.com/

事 務 局 小山田記念温泉病院 〒512-11111 四日市市山田町5538-1 ☎059(328)1260

目次

- ◇平成29年度 三重県医療ソーシャルワーカー 協会総会・記念講演報告
- ◇研修報告
- ◇新人紹介
- ◇病院紹介
- ◇次回研修案内
- ◇編集後記

平成29年度 三重県医療ソーシャルワーカー協会

総会·記念講演 報告

日時:平成29年5月20日(土) 場所:三重県総合文化センター 視聴覚室

〈総会〉

出席者88名、委任状37名(計125名/会員152名)で会員の過半数を超えているため会則第20条によって総会は成立。

第1号議案…平成28年度事業報告及び収支決算報告→可決

第2号議案…平成29年度事業計画及び予算案報告→可決

第3号議案…会則改正(会長の任期及び事務局の変更について)→可決



√総会の様子

〈記念講演〉

「ソーシャルワーカーとしての私」

講師:元三重県医療ソーシャルワーカー協会会長 畑中 寿美氏

ソーシャルワーカーという仕事が認知されていない時代から、地域 で必要な資源を開拓し、ソーシャルワークの土台を作り上げてこられた 実績や、今後のソーシャルワークの展望等、大変貴重なお話を聴かせて いただきました。







◆新人歓迎会の様子

〈交流会·新人歓迎会〉

総会の後、会場近くのイタリアンレストラン「カパーチェ」にて、新人 歓迎会と畑中元会長の慰労会を兼ねた交流会を行いました。美味しい お酒や料理を楽しみながら、新人・中堅・ベテラン問わず交流できまし た。各自情報交換を積極的に行われ、とても有意義な時間を過ごされて いました。

三重県医療ソーシャルワーカー協会研修会《研修報告》

1.《平成28年度》実践報告会

日時・場所:平成29年2月5日(日) 三重県総合文化センター

参加者:57名

①基調講演 『三重県の地域医療構想の展開 ~地域医療構想中間案を踏まえて~』 講師:三重県健康福祉部 地域医療対策局 課長 中尾洋一様

②実践報告会 コメンテーター: 白鷺病院MSW

大阪医療ソーシャルワーカー協会代表理事 藤田譲様

【第1部】 座長:みたき総合病院 天野絵里加氏

- ①松阪市民病院 岡松伸明氏 『当院における退院支援の取り組み』
- ②鈴鹿中央病院 大西悠介氏 「右膝頭骨骨折の退院支援から学んだこと」
- ③岡波総合病院 山本小百合氏『当院MSWのワークライフバランスの取組報告~好っきゃなあ おかなみ~』



▲基調講演



◀実践報告会

【第2部】 座長:市立四日市病院 吉川晴子氏

- ④伊勢赤十字介護老人保健施設虹の苑 脇海道友美氏 『医療・保健・福祉をつなぐ医療ソーシャルワーカー~入院中から看取りまで~』
- ⑤小山田記念温泉病院 川口恵生氏 『高齢者住宅への退院支援に関するMSWアンケート調査の結果と考察』
- ⑥三重県立志摩病院 橋爪裕江氏 『三重県立志摩病院整形外科病棟におけるソーシャルワーク実践』
- ⑦みえ川村老健 山田剛氏 『施設利用者が自宅で終末を迎えたケースについて』

参加者の声:座長 天野さん

『今回初めて座長を経験し、1人1人の発表を簡潔にまとめ てその場を仕切ることは簡単なようで難しく、かなり緊張 してしまいましたが、とても貴重な経験をさせていただ き、また一つ成長できたと感じています。皆さんの発表を 近くで聴くことができ、自分自身もがんばらないと!とい う気にさせてもらいました。ありがとうございました。』



座長▶

橋爪氏

天野氏

『今回、発表させて頂き、自分の仕事を振り返る いい機会になりました。

発表者 橋爪さん

地域包括ケアシステムが進む中で、地域の中核 機関で働くMSWとしての役割を再認識し、地 域に根ざした実践を積み重ねていきたいと思 います。」

今年度も開催予定です。ぜひ積極的なご参加をお待ちしております。初めて発表される方も大歓迎。事務局が サポート致しますのでご相談ください。

2. 専門基礎研修④『面接技術とアセスメントの方法』

講師:鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 医療福祉学科 教授 安井豊子先生

日時・場所:平成29年3月4日(土) 三重県総合文化センター

参加者:37名

目的:①面接に必要な技術を理解・再確認する

②実践に必要なアセスメントの視点と方法を身につけて実践できる

参加者の声:

- ○アセスメントの基本にもう一度立ち返ることができ有意義でした。
- ○□ールプレイをする機会がなかなかないので、クライエント役をしてみて 初めて気づかされることもありました。ありがとうございました。
- ○もう一度、基本に立ち返ってアセスメントをしっかりとやっていきたいと思いました。

面接技術についてアセスメントの基本となる理論から実践までを幅広く講義い ただき、午後からはグループワークにも取り組みました。参加者から基本に立ち返 りアセスメントの重要性を再認識できたとの声が多く聞かれ、有意義な研修となり ました。



▲安井講師



▲GWの様子

1. 《平成29年度》 スキルアップセミナー おれない心 [レジリエンス]を鍛えよう!

講師:三重病院 MSW 高村純子氏

日時·場所:6月10日(土) 三重大学医学部附属病院

参加者:20名

目的: ①レジリエンスについて学び理解する

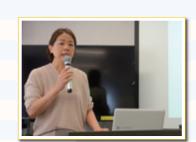
- ②自らの「思い込み」パターンを知り、柔軟な考え方を学び理解する
- ③自身の「強み」を見出し、自分の未来や仕事の意義を明文化できる

参加者の声:

- ○自分のポジティブ面、ネガティブ面をより自覚することができた。人と関わる 仕事として自身の感情をしっかりコントロールしていきたいと思う。
- ○これからの職場で色々なことがあると思うが、しなやかな心を持ちたい。 自分には緩衝力が足りないことが分かった。
- ○自分の心の中にある考え方が具体的に分かり、自分の強みを活かせていけたらと思いました。

ソーシャルワーカーは、様々な場面でストレスを感じることが多い仕事です。回復 する力、打たれ強さ、変化に対応する力。これらが強くなると次へ向かうことができま す。まずは、ネガティブな(思い込んでいる)自分とポジティブな自分(強み)を見直して みてください。壁にぶつかった時の、自分だけの対処方法が見えてくると思います。

今回参加された方々は、改めて自分を見つめ直し、困難を乗り越えていく方法を興 味深く学んでいらっしゃいました。



▲高村講師



▲研修風景

新加入会員紹介

今年もたくさんの方が新入会 されました。皆さま、どうぞ よろしくお願いします。





今はまだ右も左も分からないような 状況ではありますが、沢山の経験や勉 強を積んで少しでも早く患者さんや ご家族のためにより良い支援ができ るよう頑張りたいと思います。

愛



輔 まだまだ仕事に慣れない事ばかりで毎日

務が行えるように努めます。宜しくお願

濱貫

祐翥



門かと

4月から入職しました門です。まだ 勉強の毎日ですが、早く仕事に慣 れるように取り組んでいきたいと 思います。よろしくお願い致しま す。



4月から新卒で入職しました。まだ まだわからないことばかりです が、日々成長できるよう、精一杯が んばりますので、よろしくお願い 致します。



個素 あ か

社会福祉士として未経験ではあります が、協会で開催していただく研修に積極的に参加し、勉強していきます。ご迷惑をおかけすることがあると思いますが、精 -杯頑張りますので、よろしくお願いい



みたき総合病院の基本理念にあるよう「優しい 保健、医療、福祉を心がけ、地域とともに歩み」港 着様一人ひとりに寄り添い、信頼していただけ るソーシャルワーカーを目指します!日々の業 務の中でもわからないことが多く、ご迷惑をお かけすることもあるかと思いますがご指導よろ しくお願いいたします。



鈴 木 健康

H29.4月よりみたき総合病院 地域連 携室へ配属となりました。1日でも早 く患者様から信頼されるSWになれる よう努力していきたいと思います。よ ろしくお願いします。



渡れる 卓

2年目になり ます。医療相談員として、社会福祉士と ります。改めまして、よろしくお願い致



高橋は をなった。

近澤を

美

乃爾

本年度より小山田記念温泉病院に入職 しました高橋です。まだまだわからない ことも多く、先輩方や多職種の方々、他 機関の方々にも度々ご迷惑をお掛けす ることがあると思いますが、失敗にめげずに日々成長していきたいと思います。



坂がかり

阪ま

曲

紀章

4月から新卒で入職させていたた た。MSWとしても社会人としても新人 で、わからないことがたくさんありますが、先輩方にご指導いただきながら日々 、わからない 、先輩方にご 成長していきます。よろしくお願い致し



村营 純り

私はこれまで、精神障害者や高齢者施設 で働いてきました。ソーシャルワーカー としての知識を深め、ひとつでも多くの 問題を解決していくことが目標です。医 療人一年生、フレッシュな気持ちで頑張 ります!



高 野野 種がな

昨年の9月から小児号中のソーシャル ワーカーとして入職しました。患者、家 族と向き合うことができるソーシャル ワーカーを目指して頑張ります。まだま だ未熟者ですが、今後ともよろしくお願 いいたします。



優咖 甲

の別点幅では、ことでは、 質等で困られている患者さんが少しても医療を利用できるような手助けをしていけれ ばと思います。



桝ササッ 陽

医療ソーシャルワーカーとして当事 者の方々の生活・人生の在り方をより 良いものにできるような実践ができ るように成長していきたいと思いま す。宜しくお願いします。



4月から、MSWとして働いています。患 者さまが、速原後、安全安楽な生活が送れるよう支援できるMSWになりたいです。そのためにも、患者さまと真摯に向き合い、日々の業務に一生懸命取り組んでいきたいです。



5月より明和病院に入職しました。昨 年度まで2年間愛知県でMSWとして 働いていましたが、まだまだわから ない事が多く、ご迷惑お掛けしてお ります。官しくお願い致します。



柴買原 亜 世ありみ 美

昨年の10月から三重県MSW協会に 入会させて頂きました。年数ばかり が経ち経験不足で、あまり研修会に も参加したことがないのでよろしく お願いします

病院紹介《済生会 明和病院》

第3回目は済生会明和病院からの報告です。病院概要だけでなくそこで働くMSWの業務の特色、 また地元のおすすめグルメまで多義にわたって紹介してくださいました。

1. 病院について

当院は南勢地区に位置しており、「済生会創生の「救療済生」 の理念に基づき、地域の医療・福祉・介護に貢献すること」を理 念に掲げ、平成10年に国立療養所明星病院の経営移譲を受け済 生会明和病院として開設しました。済生会の始まりは、昭和44 年2月に明治天皇が時の桂太郎総理大臣に「恵まれない人々の ために施薬救療による済生の道を弘めるように」と私的なお金 であるお手元金を下賜され、このお手元金を基に同年5月に恩 賜財団済生会が創立されました。

当院の実施事業は、通所リハビリテーションと訪問リハビリ テーションがあり、併設施設として、済生会明和病院なでして、 明和ねむの木特定相談支援事業所・障害児相談支援事業所、介 護老人福祉施設明和苑、訪問看護ステーション、居宅介護支援 センターを展開しています。

病床数は、回復期リハビリテーション病棟180床、一般病棟 34床の計214床です。回復期では365日のリハビリを実施して おり、リハビリに特化した病院となっています。



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 重県済生会 明和病

所在地:〒515-0312 三重県多気郡明和町大字上野 435 電 話:0596-52-0131

リハビリテーション室は2階に位置し、屋外訓練スペースか ら約150mのスロープを利用して地上に降り、長距離歩行訓練 や砂利道での歩行訓練等、個々の生活に応じたリハビリが行え る環境になっています。他にも「ADLハウス」と称されるトイレ や浴室、和室、キッチン等があり生活ができる家そのものが設 置されています。そこでは患者様や家族と一緒に介助方法の訓 練ができ、自宅退院を想定したリハビリを実施しています。

2. 医療社会事業課について

MSW8名と看護師2名が在籍しています。MSWの業務内容は、入退院調整から病診連携業務まで多岐に渡ります。まず急性期病院等のMSWより入院相談を受け家族に入院申し込みに来て頂くところから援助が始まります。入院後は、患者様や家族と面接を重ね多職種合同カンファレンスに参加し、より良い支援が行えるようにチーム医療に取り組んでいます。

また、MSWが中心となり無料低額診療事業を実施しています。この事業は、経済的に困窮している方が必要な医療を制限なく受けることができるように診療費の自己負担軽減を目的に実施しています。他にも済生会では、ホームレスやDV被害者、刑務所出所者、障害者、高齢者、在留外国人等で、医療・福祉サービスにアクセスできない人を対象に巡回健診、予防接種、健康相談等を行う生活困窮者支援事業を行っています。当院では、各関係機関と連携し看護師と共に地域の対象者の自宅を訪問し健康相談の実施や、済生会松阪総合病院と連携し医師や多職種と更生保護施設での健診事業の実施等を行っています。

済生会のMSWとして多様な仕事に携わっており、一つ一つの仕事に対する役割は大きく、その分責任も大きいと実感しています。施薬救療による困窮者の救済が済生会の使命であり、この使命を果たす為にも入退院調整の業務だけでなく、日々地域の課題に関心を持ち各関係機関と連携を図っていくことが必要であると考えます。まだまだ経験不足で日々の業務の中で躓くこともありますが、患者様や家族と共に悩みながらも一筋の光を見出すことができるように、MSWとして社会福祉の立場から支援に取り組んでいきたいです。

(文: MSW 西野まどか)



カンファレンスの様子

医療社会事業課 外観









近隣のがルメおすががれるおおいがいが、紹介

中華ダイニング凜香

住所:多気郡明和町大字斎宮939-10 ☎0596-53-1501 営業時間:11時~14時、17時~21時 定休日:火曜日(不定期で定休日の前後が休みになることあり)

シェフは都内の本格中華料理店で38年間 勤め、調理総括をされていた方です。地元の 食材を使用しており、コース料理から単品メ ニューまである地元では人気のお店です。



>>> 次回は高木病院からの報告を予定しています。 お楽しみに。

今後の研修案内

8月23日(水) 初任者養成研修② 『医療ソーシャルワークと記録』

9月10日(日)

『実践を言語化する意義と方法 ~実践報告とプレゼンの方法』

詳細は協会から届くご案内を参照してください。ふるってご参加ください。お待ちしております。

先月小林麻央さんの悲しい訃報がありました。最期まで、自分らしく生きる、という事を自身の言葉で綴り、ブログと言うツールで発信し続けてくれたあの姿に多くの方が心を打たれた事でしょう。私もその言葉が放つ、人の心を動かす力に毎回感動し癒され、彼女が快方に向かうようにと祈らずにはいられませんでした。私たちMSWは医療従事者ではありますが、支援の手段は言葉しかありません。だからこそ言葉の力を重んじ、人の心を癒せるような支援ができるようにとなりたいと強く思います。またそれを何よりも後輩たちにも伝えていきたいと思うのです。麻央さんの心からのご冥福をお祈りします。